

稲作だより

第6号 初期水管理編
令和8年5月28日

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動最上地域本部 最上総合支庁農業技術普及課 ☎0233-29-1330

田植え後 1 か月間は初期生育量を確保するスタートダッシュの期間です！

※お天気ニュース※

5/30～6/5 の前半は晴れる日が多く、後半は雨の降る日もありますが、平均気温は高い見込みです。その後、6/6～6/12 は平年並みで、6/13～6/26 は平年並みか高い見込みのため、初期生育を確保するチャンス期間です！（5/28 気象庁発表）

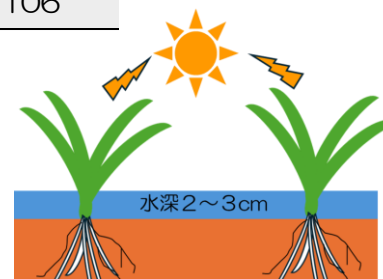
◎今年の苗の出来は… ～充実度は品種によってバラバラ～

- 普及課の苗調査結果では、草丈は平年並であるが、品種によって乾物重が軽く、苗の充実度は平年並からやや低いです。適切な水管理に努めましょう。

品種 (地域)	年次	苗丈 (cm)	葉数 (枚)	地上部 乾物重 (g/100本)	充実度 (mg/cm)
はえぬき (新庄市泉田)	本年	17.6	3.2	2.14	1.22
	平年	17.1	3.2	2.14	1.27
	平年比・差	103	0.0	100	96
つや姫 (舟形町富田)	本年	13.1	2.4	1.38	1.05
	平年	12.8	2.4	1.46	1.15
	平年比・差	102	0.0	95	92
あきたこまち (最上町向町)	本年	15.6	3.3	2.04	1.31
	平年	15.1	3.4	2.14	1.45
	平年比・差	103	-0.1	95	90
雪若丸 (新庄市泉田)	本年	14.7	3.4	2.38	1.62
	平年	15.2	3.5	2.27	1.53
	平年比・差	97	-0.1	105	106

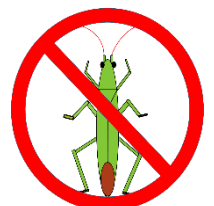
◎今後の管理 ～初期生育量確保で収量 UP～

- 浅水管理（水深2～3cm）で分けつの発生を促進しましょう。
- 日中の水温を下げないように入水は早朝か夜間に行いましょう。
- 低温強風時は深水（水深4～5cm）で稲体を保護しましょう。



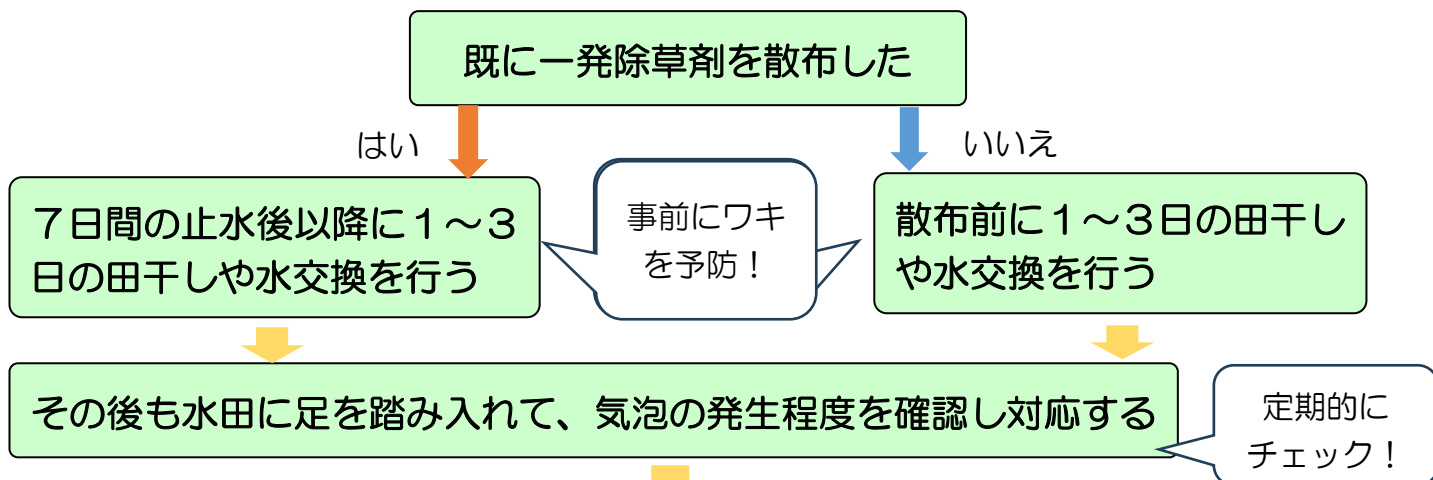
◎斑点米カメムシ対策 ～地域ぐるみで生息密度を低減～

- 畦畔や農道の草刈を徹底し、斑点米カメムシ類の住みかを無くしましょう。
- 畦畔除草剤の使用時は風向きや周辺作物に注意して散布しましょう。また、周辺生産者との対話を密し、にドリフト防止に努めましょう。
- 斑点米カメムシ類は稲穂以外にも水田内のノビエやホタルイの穂にも産卵し繁殖します。除草剤を上手に使うって残草を処理しましょう。詳しくは前号の「雑草防除 ～除草剤の正しい使い方と残草ゼロ～」を参考にしましょう。



◎ワキ対策（予防） ～早めの対策が肝心～

- ・移植後に湛水状態で高温が続くと土壌の異常還元（ワキ）が強まります。ワキによるガスによって根の活力低下や伸長阻害を引き起こし、葉の黄化や分けつの抑制など収量に影響を及ぼします。下記のフローに沿って対策しましょう。



<ワキによる気泡の程度と対策>

危険度	気泡の程度	生育への影響	対策	
			分けつ初・中期	分けつ盛期
微	気泡がわずかに発生	なし	—	—
小	気泡が多く発生	根の活力低下	水交換 軽い田干し	水交換 軽い田干し
中	気泡が盛んに発生	根張り不良		
大	足を踏み入れなくても気泡が自然に音を立てて発生	根の伸長阻害 地上部黄化	夜間落水	間断かん水 夜間落水

**稲に異常が見え始めてからの対策ではその後の生育量確保が難しくなります！
浅水管理と早めのワキ対策で有効茎数の確保に努めましょう！**

●やまがた米づくりナビが変わります！

2026年6月からやまがた米づくりナビ（旧称 Agrilook）のサーバーが新しくなります。それに伴い、URL・二次元コードが変更となりますので下記にて再登録をお願いします。

・新 URL

PC版：<https://agrilook.jp/yamagata-pref/login>

モバイル版：<https://agrilook.jp/yamagata-mob/login>

- ・ログイン時のユーザーID、パスワードは農業技術普及課までお問い合わせください。



モバイル版二次元コード

STOP！農作業事故 ～春季事故防止運動強化期間～ 4月1日～6月10日

農作業中の熱中症を予防しましょう ～こまめな休憩と水分補給を～